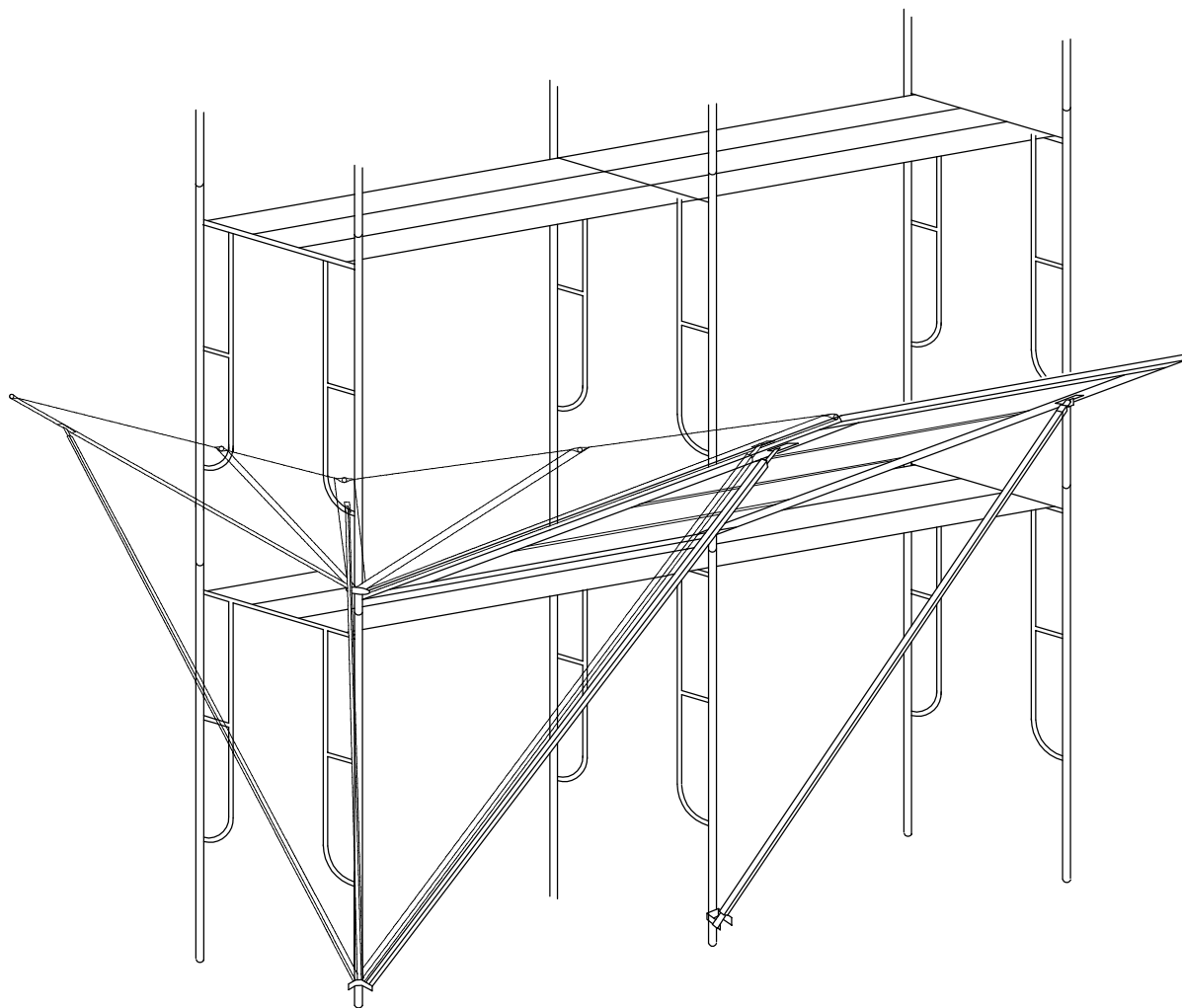


楽美 パネルタイプ朝顔

組立手順書

インチ・メートル足場兼用
枠組・一側足場 兼用



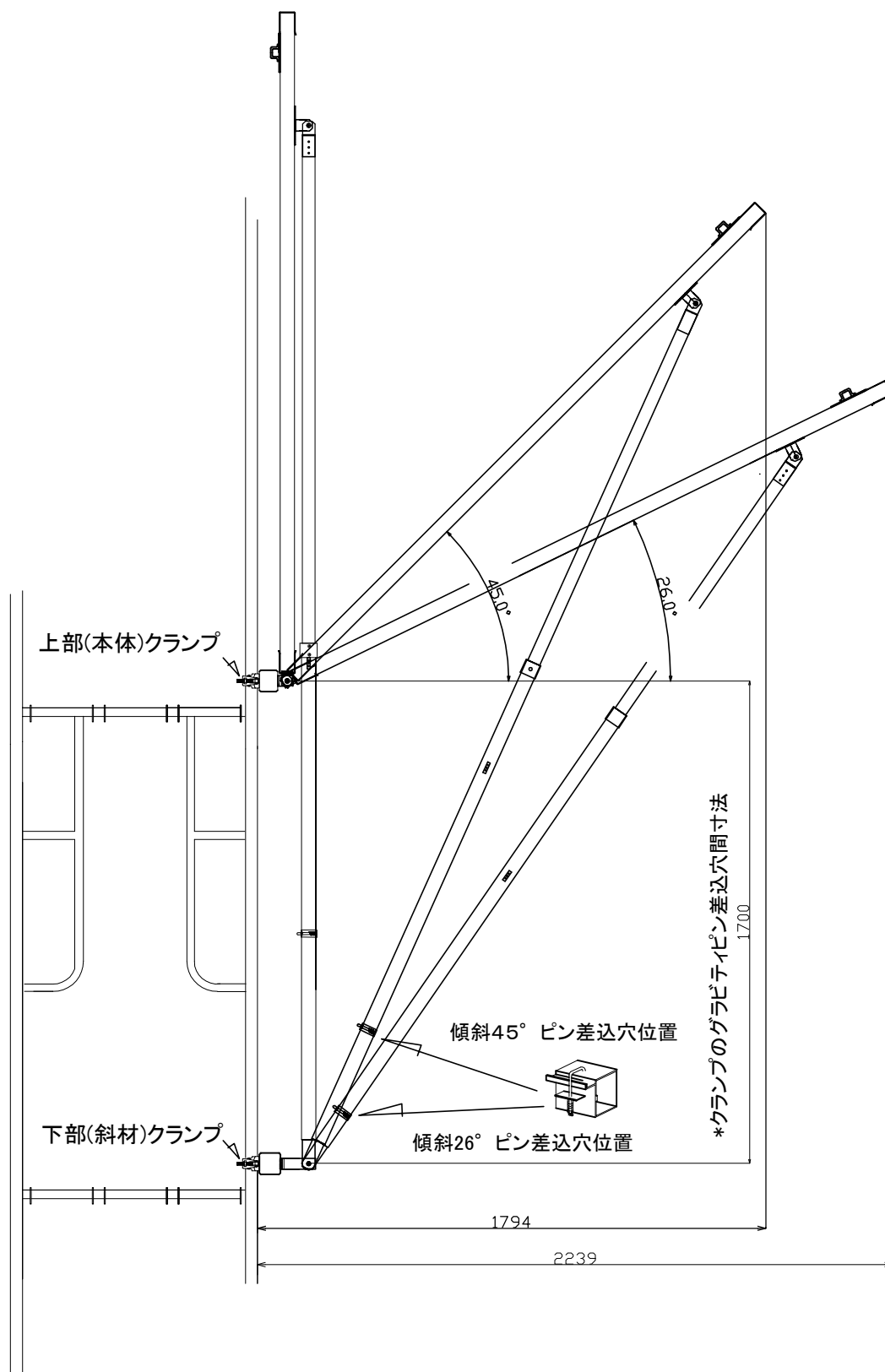
一般社団法人仮設工業会 承認 第111号

◆ご使用になる前に

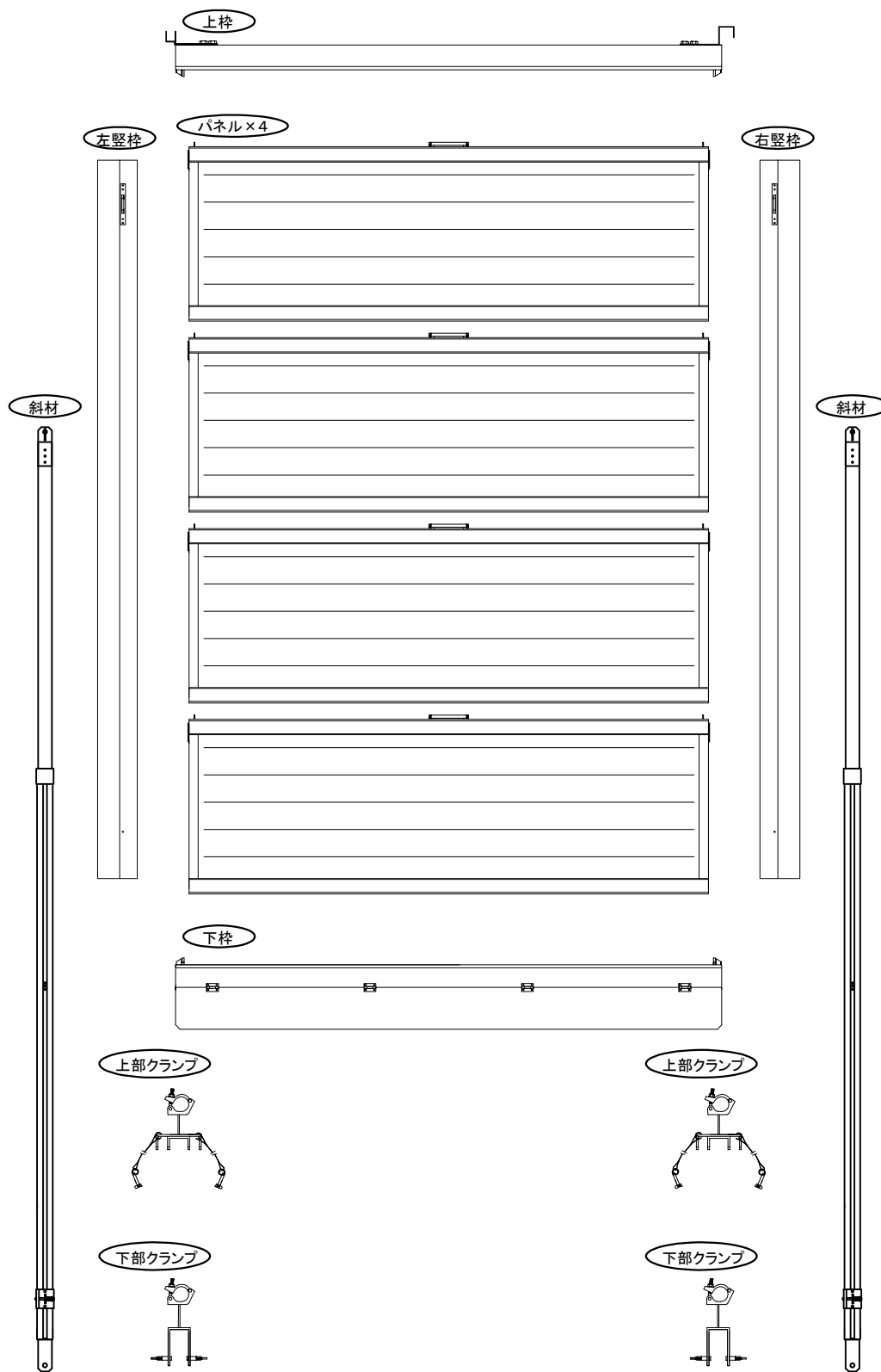
ご使用になる前に下記注意事項を守り、正しくご使用下さい。

1. 本製品に破損および欠損（シート破れ、リベット外れ、変形など）がない事を確認して下さい。また、破損および欠損を確認した際は直ちに使用を中止して下さい。
2. 本製品の組立および解体作業は、必ず墜落制止用器具（フルハーネス安全帯）着用し、2人以上で実施して下さい。
3. 朝顔の設置高さは、1段目は地上より10m以下、2段目以降はその下段より10m以下に設置して下さい。
4. 設置された朝顔の上に、人は乗らないで下さい。
5. コーナー部について、対応可能コーナー角度は90度となります。また、両隣の直線部に引掛ける構造の為、コーナー部の単独使用は出来ません。
6. 上部クランプ（本体受け）と下部クランプ（斜材受け）の設置距離を必ず1700mmで設置して下さい。1700mm以外で設置すると、朝顔を90度まで起こせない可能性があります。
7. 本製品の設置角度について、直線部は90度、45度、26度となります。また、コーナー部は90度、26度となり、直線部とコーナー部の併用は26度のみとなります。
8. 朝顔を90度に起こす際は、堅枠隙間ゴムの重なりを確認し、上側になっている方を先に引き上げて下さい。下側を無理に引き上げると堅枠隙間ゴムが破損するおそれがあります。
9. 全ての上部クランプ（本体受け）および下部クランプ（斜材受け）の取付位置において、壁つなぎを取るようして下さい。
10. 台風や強風が予想される際は、安全の為、朝顔を取り外して下さい。また、それ以外でも状況に応じて、安全対策を実施して下さい。（例：本体や斜材を90度に起こし、足場建地に番線等で確実に固定する。グラビティピンの各箇所へ、万が一の抜け止め防止策としてスナップピンを差し込む。など）
11. 降雪時には頻繁に除雪を行って下さい。また、積雪が30cm以上となった場合、およびそのおそれがある場合は必ず除雪を行う、もしくは朝顔を90度まで起こし、本体を足場建地にロープや番線等で確実に固定して下さい。
12. 解体手順については本書の逆手順にて解体して下さい。

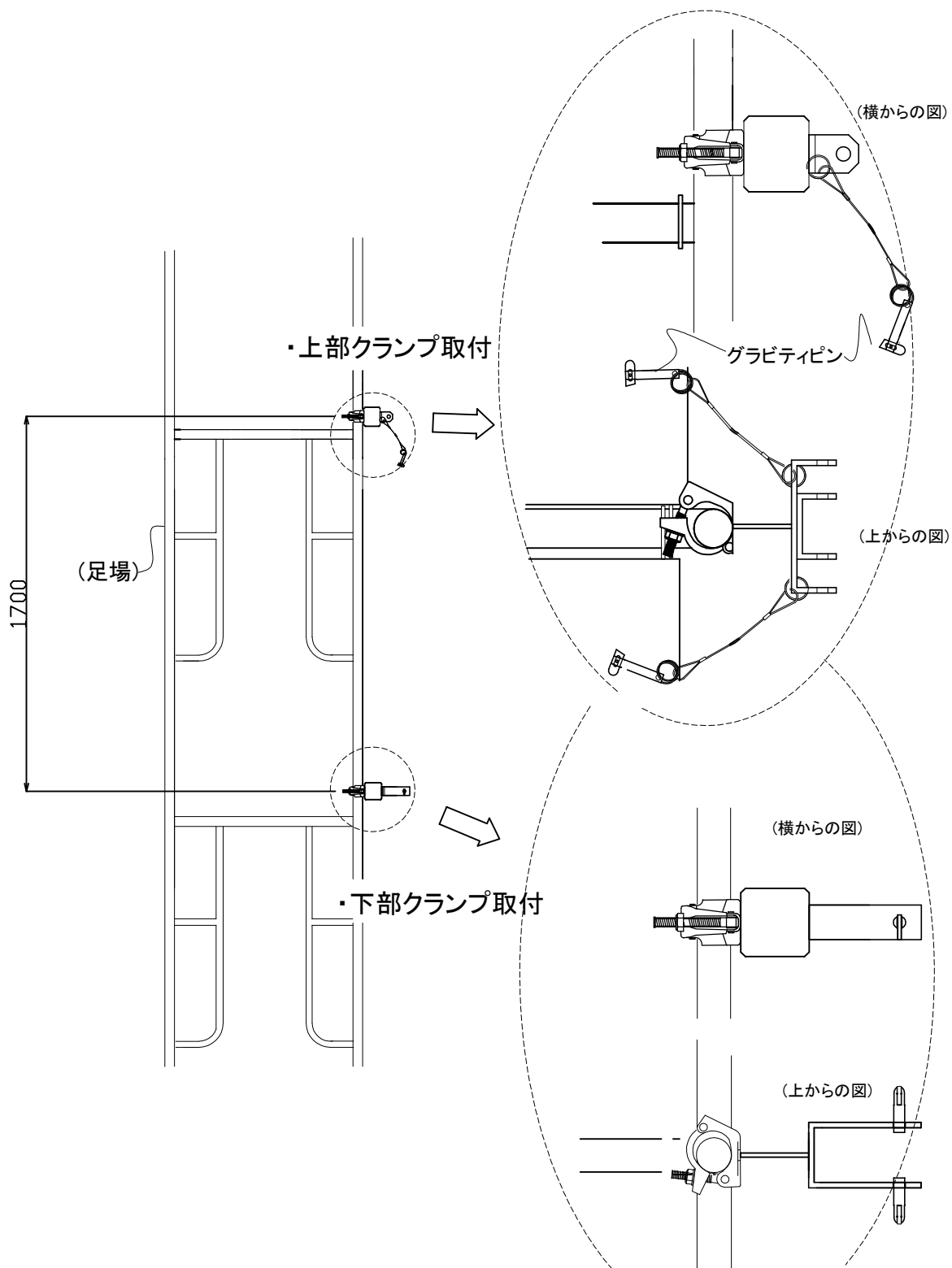
□ 本体角度



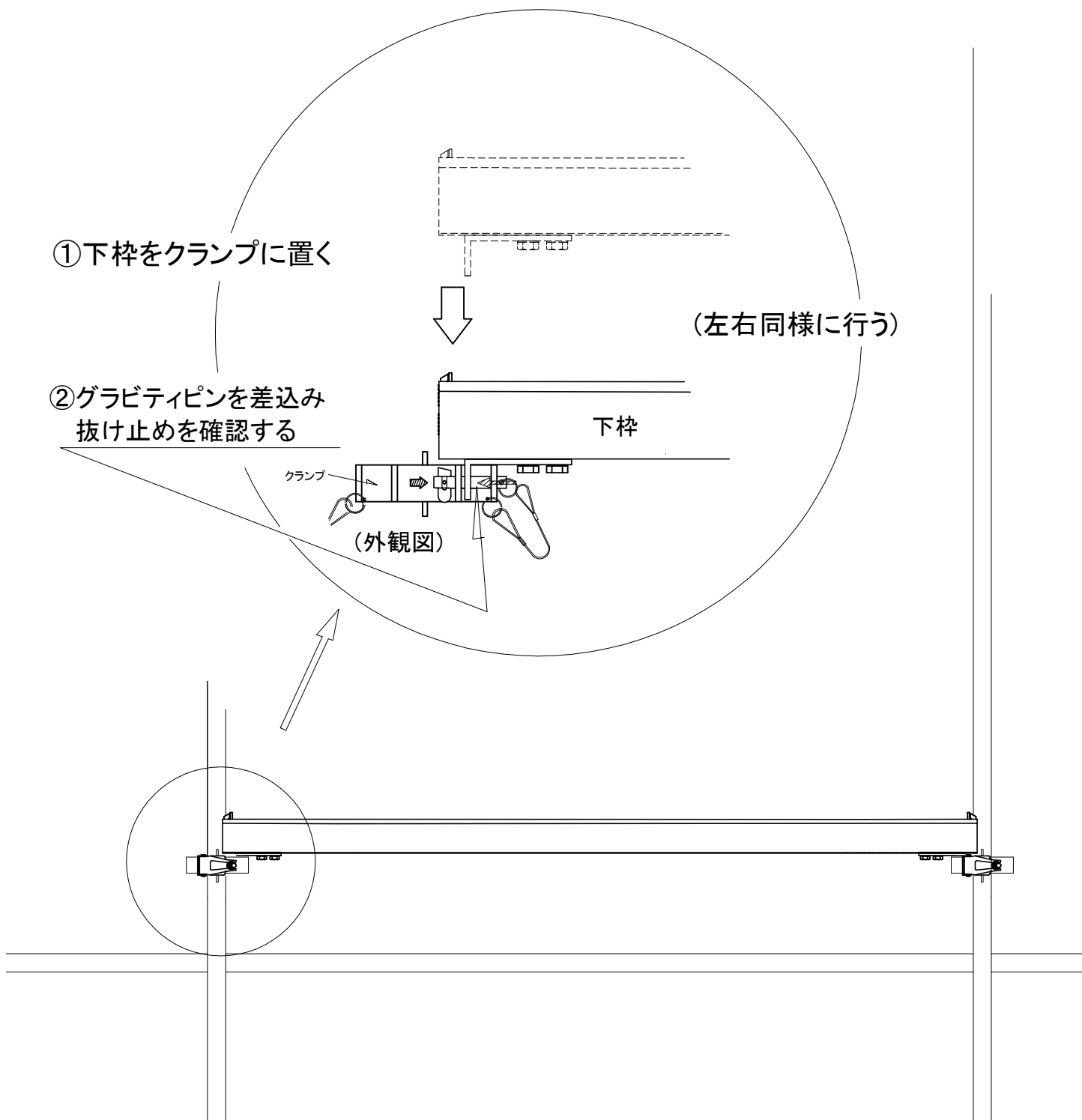
□ 構成部材名(1スパン組立時)



●上・下部クランプ 設置



● 下枠 取付

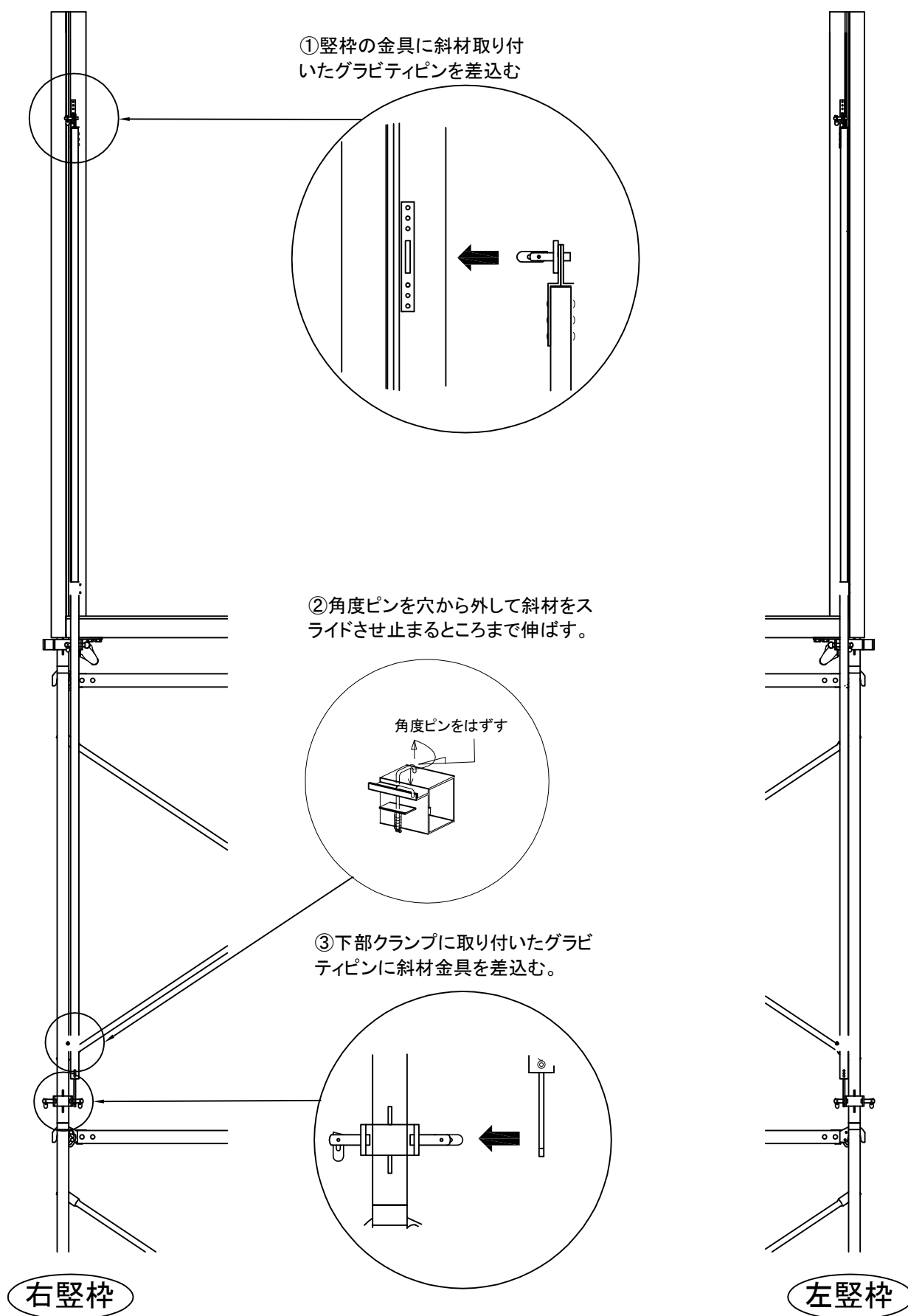


●左・右縦枠 取付

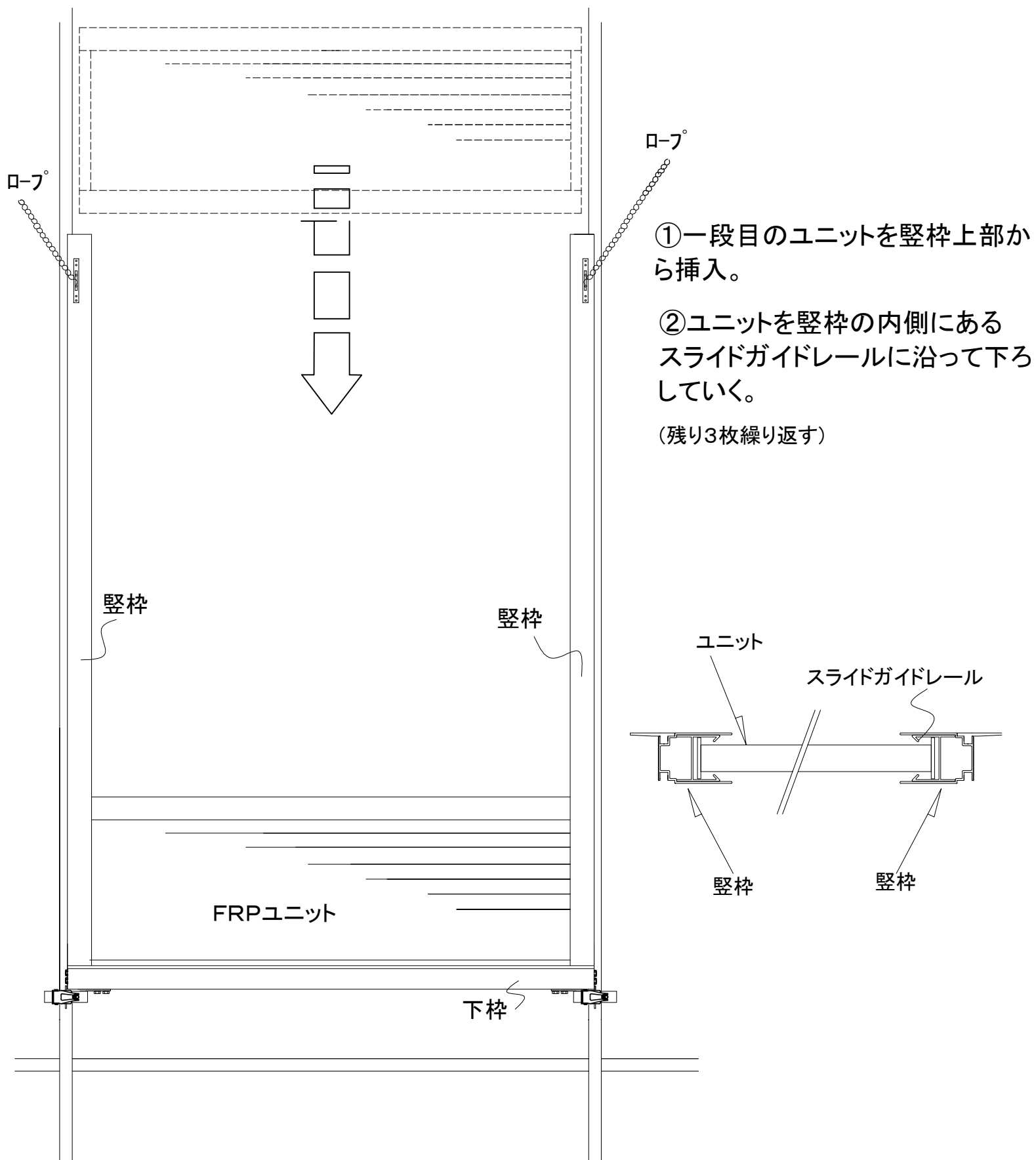


(左右縦枠共同)

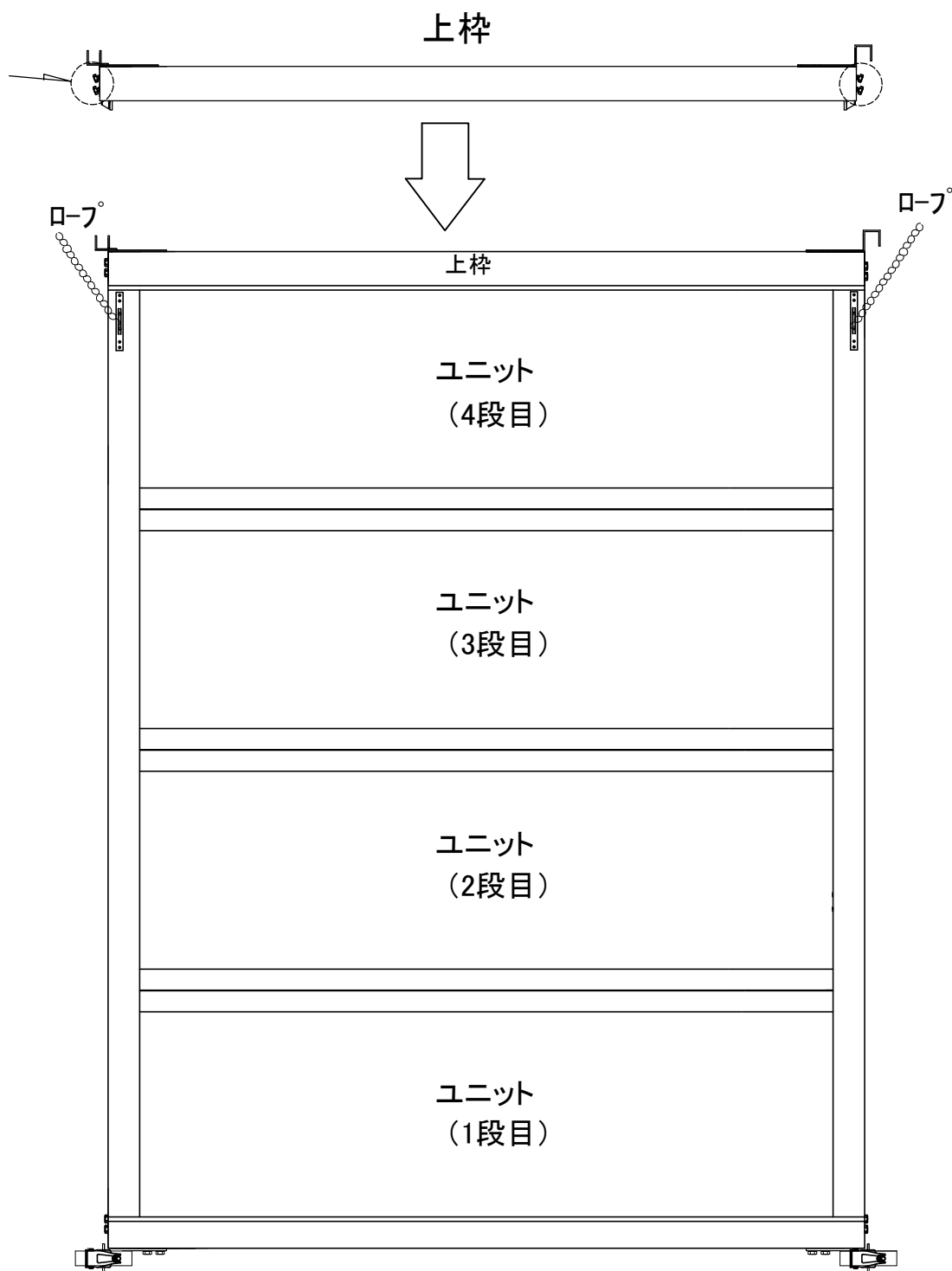
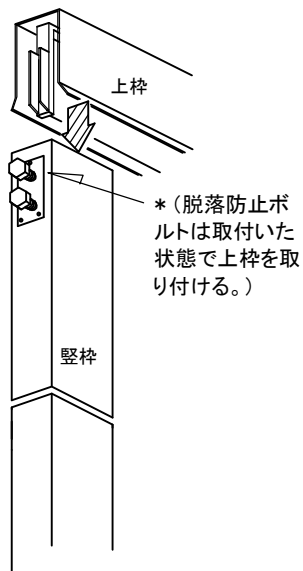
●斜材 取付 (図は、足場の外側から見た図。右縦枠を説明。左縦枠も同様)



●ユニットパネル 挿入



●上枠 取付



①ユニットを順番に4段目迄挿入する。

②縦枠に組込まれている脱落しないボルトが取ついたまま上枠を縦枠に差し込み、ボルトを締付ける。

□ 隙間保持

● 引掛け金具

本体を指定の角度まで下げる時にロープをコントロールして上枠の両端部についている金具(隙間保持金物)を引掛ける。

指定の角度まで下げ終われば、左右斜材の角度ピンを確実に差込むこと。

